

新年のごあいさつ



理事長 菊地良大

たこと、大変有難く感謝を申し上げる次第です。今後も引き続き、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

明けまして、おめでとうございます。会員の皆様方には、ご家族お揃いで健やかに新春を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

さて、早いもので東日本大震災の発生から十年目を迎えるようとしております。当センターにおいても、震災後の厳しい環境を乗り越え、会員、役職員が一丸となって取り組んできた結果、事業運営も安定してきております。

東松島市におかれましては、震災の復旧・復興に多額の財政負担が伴い、非常に厳しい状況の中、変わらぬご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

市当局のご支援に対しまして、当センターとしては、会員の知識、経験、技能等を生かしながら、積極的に施策を展開し、地域の活性化に一定の役割を果たしてまいりたいと考えております。

また、当センターの事業目的にご理解とご賛同をいただき、本年度も賛助会員として市内外十四事業所の皆様にご入会いただきまし

前年二月頃から、新型コロナウイルス感染症が世界的に大流行し、七月に予定されていた東京オリンピックも一年延期となるなど、全国的に各種スポーツ、お祭りやイベントの中止、無観客試合や入場者数の制限など、例年とは異なる形での開催となりました。当センターにおきましても、毎年十月第三土曜日のシルバーの日に実施していた普及啓発活動や清掃ボランティア活動のほか、職域班の講習会や各種研修会などが中止に追い込まれました。また、学校の休校や公共施設の休館、民間事業所や個人の活動も制約され、当センターの請負契約件数・契約金額にも少なからず影響を受けることとなりました。

コロナ禍にあつて、本年もこの傾向がしばらく続くと思われませんが、会員・役職員が一丸となつて、適正就業や安全就業の徹底に取り組みたいと存じますので、会員皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

終わりに、会員皆様方を始めご家族の皆様が、ご健康で良い一年でありますよう、ご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

新年のご挨拶



東松島市長

令和三年の新年を迎えるにあたり、東松島市シルバー人材センターの皆様方には、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様には、市政及び東日本大震災からの復興にご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

また、貴センターには、「自立・自働・共働・共助」の基本理念のもと、高齢者へ就業の場を提供していただくなど、日頃より生きがいの充実と健康福祉の増進にご尽力賜り、改めて感謝と敬意を表します。

東日本大震災から間もなく十年が経過する中、本市は、国内外からの多大な御支援の下、市民の皆様と懸命の取組を進めてきた結果、復旧・復興事業は着実に進捗し、ハード事業は今年度末で完遂する予定です。今後も「心の復興」に力を入れ、「復興のモデル市」を目指してまいります。

令和三年度以降の市政推進は「東松島市第二次総合計画後期基本計画」に沿って、「SDGs」の理念の下、まちづくりの将来像

「住み続けられ持続・発展する東松島市」を実現し、人口減少対策を重点に位置づけて、産業・子育て・地域づくりなど様々な取組を展開してまいります。このまちづくりには、皆様が必要不可欠ですので、皆様が生涯にわたり生きがいを持って元気に就業され、今後本市の発展に貢献いただくことをご期待申し上げます。

結びに、東松島市シルバー人材センターの益々のご発展と皆様のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



新年を迎えて

安全・適正就業委員長 高橋 孝喜



新年おめでとうございませす。安全・適正就業委員会の事業運営にご尽力を賜り衷心より感謝申し上げます。

昨年、当センターでは、作業中の骨折・捻挫・蜂刺され等の人身事故が三件、飛び石・配線切断・フェンス破損等の物損事故が五件、業務用車両の修繕等が三件と十一件もの事故がありました。幸い人命にかかわるような大事故とはなりませんでしたが、事故は年々増加傾向にあります。

日頃から、私達会員は「安全は全てに優先する」を念頭に、就業の開始には会員同士で安全就業について確認し、手順を決めて作業を進めておりますが、ちよつとした気の緩みや不注意が事故につながります。また、昨年はコロナ禍にあつて予定していた安全講習会等も中止せざるを得ませんでした。基本を忠実に守り無事故に徹することが肝心と考えます。

— 全国統一安全
就業スローガン —
「いつまでも
働く喜び
無事故から」

今年、コロナ対策としての「新しい生活様式」に合わせてインフルエンザ予防と猛暑時の熱中症に気を配り、会員皆様が「いつまでも働く喜び」を持ち、無事故でご活躍されます事をお祈りいたします。

安全就業推進 貢献者の表彰

十月八日、宮城県シルバー人材センター連合会長から安全就業推進貢献者として、当センター植木班副班長の手代木新一さんが日頃の安全就業に対する取り組みが認められ表彰されました。



今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、仙台市を会場に開催されている安全就業推進大会が中止となり、後日、菊地理事長から表彰状と記念品の贈呈を行いました。おめでとうございます。

市長へ支援の要望

八月十一日、東松島市役所を訪問し、渥美市長に、「人生百年時代」におけるシルバー人材センターの決意と支援の要望を行いました。

当日は、センターから菊地理事長、奥田副理事長、村上事務局長が出席し、東松島市からは渥美市長、加藤副市長、難波商工観光課長、安部商工振興係長にご出席いただきました。菊地理事長から渥美市長に

要望書を手渡した後、要望内容を説明し、特に補助金の現状維持と市事業の発注の確保について要望いたしました。

渥美市長には、現在の超高齢化社会におけるシルバー事業の重要性については、十分理解をいただいておりますが、今回も高齢者の生きがい就業の場の確保は非常に大切なことで、シルバー事業は重要であるとお言葉を頂戴しました。

令和二年度定時総会開催

令和二年度定時総会が五月二十九日に東松島市役所鳴瀬庁舎三階会議室において開催されました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から出席者を理事・監事、地域班長に限定し、代理人議決により行われ、会員数二百六十二名中、本人出席二十五名、書面出席百八十一名の出席のもと、南赤井一班の渡辺清次会員が議長に選任され、議案については、全て満場一致で承認されました。



なお、役員
の改選期となつており、次の方々が新たに選任並びに退任されました。

◎理事 岩井みゑ子 (立沼道地班)



- ◇退任
- 大崎 和男 (大塩班)
 - 小田嶋良枝 (小野二班)
 - 中田 義美 (野蒜二班)
 - 村上 修 (事務局長)
 - 松浦 正義 (小松班)
 - 伊藤 宏 (小野二班)
- ◎表彰状贈呈
- 鈴木 昭兵 貝田簡場班
 - 千葉 胤之 小野一班
 - 飯田 喜久治 大溜班
 - 渡辺 清次 南赤井一班
 - 大 勇 堂 様
 - 有限会社津野商会 様
- ◎感謝状贈呈
- 医療法人医徳会真壁病院 様
- 本年度の表彰者は次のとおりです。

功労会員等の表彰

本年度の定時総会で、センター事業の趣旨に賛同し、引き続き協力していただいている三団体に感謝状を贈呈することになりました。

また、センターの発展に寄与し、功労のあつた会員四名を表彰することになりました。なお、新型コロナウイルス感染症予防のため、感謝状・表彰状の授与は後日、理事会の席で執り行いました。

新春懇親会の開催

令和二年一月二十六日、新年の恒例行事となった新春懇親会を、JAいしのまき矢本支店を会場に開催いたしました。

来賓として東松島市長の渥美巖様、東松島市議会議長の宮城博之様、宮城県議会議員高橋宗也様、東松島市商工観光課長生井浩二様にご臨席いただき、会員・事務局四十名が出席して懇親を行い、親睦を深めました。

座興では、今回も佐々木理事が趣味の手工品を披露し、プロ顔負けの見事な技を次々に繰り出し、やんやの喝采を浴びて盛り上がり、我先にと会員が次々に出し物を繰り出し、終始大盛況でした。

今回も抽選会では、趣向を凝らし寿司店やレストランの食事券、スーパの商品券などハズレなしの楽しみな景品を準備しました。

抽選者が抽選箱から引き当てた番号を読み上げる都度、歓声が上がり、当選した会員は、年初めの幸運に喜んでおりました。



令和2年度お客様アンケート調査報告

この調査は、当センターをご利用いただいたお客様から仕事等に関するご意見を伺い、今後の業務内容の改善・充実と就業開拓に活かし、お客様の満足度の向上と業務の拡大を図るために実施いたしました。この結果をもとに、お客様の満足度向上を目指し努力してまいります。

- 調査実施期間 令和2年7月13日～11月26日
- 調査対象者 令和2年4月～11月までの利用者を受作為りに選択
- 調査方法 職員が個別訪問し質問に対する回答の形式で実施
- 回答者数 100名
- 職種別件数



植木剪定	31件	草刈	15件	草取り	10件	障子張り	9件
網戸張替え	6件	農作業	4件	塗装作業	4件	堀払い	3件
大工作業	3件	伐採	2件	清掃	2件	その他	11件

1. 出来上がりの満足度は。								
回答数	満足		普通		不満			
	件数	%	件数	%	件数	%		
100	82	82.0	17	17.0	1	1.0		
2. 会員の就業態度は。(無回答6件あり)								
回答数	良い		普通		悪い			
	件数	%	件数	%	件数	%		
94	82	87.2	12	12.8	0	0.0		
3. また頼みたいと思うか。								
回答数	頼みたい		検討する		頼まない			
	件数	%	件数	%	件数	%		
100	100	100.0	0	0.0	0	0.0		
4. 利用したキッカケは。(複数回答可、その他の回答あり)								
回答数	知人		チラシ		会員			
	件数	%	件数	%	件数	%		
107	29	27.1	29	27.1	12	11.2		
5. 仕事を依頼した理由は。(複数回答可、その他の回答あり)								
回答数	自分でできない		価格が安い		公共的で安心		会員が誠実	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
135	87	64.4	14	10.4	8	5.9	7	5.2
6. 料金はどう思う。								
回答数	安い		普通		高い		分からない	
	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
100	44	44.0	42	42.0	4	4.0	10	10.0

お客様の声

一般社団法人東松島みらいとし機構
 代表理事 渥美 裕介様
 アクティブ・シニアの皆様とともに



会員の皆様方におかれましては、新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

当法人は経済・社会・環境の三つの側面のバランスを重視した持続可能な地域社会の実現のために、市、商工会、社会福祉協議会等と連携しながら、未来志向のまちづくりに取り組む団体です。

県内最大級の広さを誇る「矢本海浜緑地パークゴルフ場」の指定管理業務においては、センターさんのお力をお借りしています。芝生への散水作業や外周園路の草刈り、さらには休養施設のトイレ清掃に至るまで、あらゆる作業に従事していただいております。限られた人員で運営している当法人にとってもはや欠かすことのできない存在です。

矢本海浜緑地パークゴルフ場が、健やかで豊かなくらしを育む場として市民により一層親しまれる施設となるためには、センターさんのサポートが必要不可欠です。

会員の皆様方には、本年もますますご活躍いただきたいと考えています。



新型コロナウイルス感染予防対策について



1、 『毎日の健康チェック』をしましょう。

① 症状のチェック

- ・風邪の症状や体温が 37.5℃以上ないか体温測定をする。
- ・強いだるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難感）がないか、味覚に違和感がないか確認をする。

② 体調面又は新型コロナウイルスに不安がある場合は、無理に就業はせず就業を延期する等の対応をお願いします。上記の症状があった場合、まずは下記の相談窓口へ電話で相談しましょう。

R2.11.6 更新 東松島市健康推進課

新型コロナウイルスに関する健康相談窓口

発熱等の症状
がある場合

かかりつけ医等が
いる方

かかりつけ医等近くの医療機関に【電話】

- 診療・検査ができる場合→指定された時間に受診
- 診療・検査ができない場合
→かかりつけ医等から他の診療・検査医療機関を紹介
又は、受診・相談センター(コールセンター)をご案内

まずは
お電話を！

かかりつけ医等がない方
相談先がわからない方

受診・相談センター(コールセンター)に【電話】

- 電話:022-211-2882 または 022-211-3883
- 時間:24 時間(土日・祝日実施) 診療・検査医療機関を紹介
- ※外国の方も相談できるよう、多言語対応しています。
- 対応言語によって対応時間が違いますので県ホームページをご確認ください。

聴覚や言語に障害のある方の健康相談

宮城県相談窓口(FAX)

- FAX:022-211-3192
- 時間:24 時間(土日・祝日実施)

FAX 用の専用の
相談表が必要です。
県ホームページより
取得ください。

東松島市民の方の健康相談

東松島市役所 健康推進課健康支援係

- 電話:0225-82-1111(代表)
- 時間:8 時 30 分~17 時 15 分(平日)

2、 『3密』を避け、『マスク着用』を徹底しましょう

- 換気の悪い「密閉空間」
- 多数が集まる「密集場所」
- 間近で会話や発声をする「密接場所」

上記3つの条件が揃う場所が集団感染のリスクが高くなるとわれています。

基本的な感染予防対策である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いがとても大切です。就業にあたりましては、マスクの着用（特に人との対面時）や、他の人との密接を避け距離をとる等の対応をお願いします。就業終了後は速やかに手洗い、手指消毒をしましょう。



新型コロナウイルス感染症の『いま』についての知識

全国で新型コロナウイルスの新規感染者数が増加傾向にあり、石巻圏域でも新規感染者が確認されています。新型コロナウイルス感染症の『いま』を確認してみましょう。



Q. 新型コロナ感染症と診断された人のうち、重症化しやすいのはどんな人ですか？

A. 重症化しやすいのは、高齢者と基礎疾患のある方です。重症化のリスクとなる基礎疾患には、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患、肥満があります。また、妊婦や喫煙歴等も、重症化しやすいかは明らかではないものの、注意が必要とされています。

30歳代と比較した場合の各年代の重症化率

10歳以下	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上
0.5倍	0.2倍	0.3倍	1倍	4倍	10倍	25倍	47倍	71倍	78倍

※「重症化率」は、新型コロナウイルス感染症と診断された症例（無症状を含む）のうち、集中治療室での治療や人工呼吸器等による治療を行った症例または死亡した症例の場合。

Q. 新型コロナウイルスに感染した人が、他の人に感染させてしまう可能性がある期間はいつまでですか？

A. 新型コロナウイルスに感染した人が他の人に感染させてしまう可能性がある期間は、発症の2日前から発症後7～10日間程度とされています。*

この期間のうち、発症の直前・直後で特にウイルス排出量が高くなると考えられています。このため新型コロナウイルス感染症と診断された人は、症状がなくとも、不要不急の外出を控えるなど感染防止に努める必要があります。

※新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第3版より

Q. 何だか体調が悪い…そう感じたときは、どうしたらよいですか？

A. 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち、他の人に感染させているのは2割以下で、多くの人は他の人に感染させていないと考えられています。

このため、感染予防なしに3密（密閉・密集・密接）の環境で多くの人と接する等によって1人の感染者が何人もの人に感染させてしまうことがなければ、新型コロナウイルス感染症の流行を抑えることができると言われています。体調が悪いときは、不要・不急の外出を控えることや、人と接するときにはマスクを着用することなど、新型コロナウイルスに感染していた場合に多くの人に感染させないように行動することが大切です。

体調に不安を感じたら、まずは相談窓口へ電話で相談しましょう。

※相談先は、下記の新型コロナウイルスに関する健康相談窓口をご確認ください。



Q. 新型コロナウイルス感染症を広げないためには、どのような場面に注意する必要がありますか？

A. 新型コロナウイルス感染症は、主に飛沫感染や接触感染によって感染するため、3密（密閉・密集・密接）の環境で感染リスクが高まります。この他、飲酒を伴う懇親会等、大人数や長時間に及ぶ飲食、マスクなしでの会話、狭い空間での共同生活、居場所の切り替わりといった場面で感染が起きやすいと言われており、注意が必要です。

参考：厚生労働省 新型コロナウイルス感染症の『いま』についての10の知識（11月27日掲載）

講習会

学童保育班講習会・接遇講習会を開催しました

令和2年は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3密となるようなイベントや研修会・講習会は殆んど中止になりました。

①学童保育班講習会

(1月24日/学童保育班 21名参加)

講師:東松島市立鳴瀬桜華小学校 校長 井上正典氏

(内容) 子どもとの接し方について



②接遇講習会

(2月7日/会員 36名参加)

講師:STマナーズ研究所

代表 鈴木常夫氏

(内容) 好感と信頼を築くため



新入会員の紹介

(敬称略)

*令和二年一月
齋藤 正子 貝田簡場班

*令和二年四月

三浦 利徳 下町一班
土井ひろみ 北赤井班
上村 勉 上納横沼班
鈴谷 純次 上町班
高橋 仁哉 貝田簡場班
平岡 初男 小野二班
薄井 秀弘 北赤井班
菊田 隆 南赤井一班
脇坂 修一 小松班
奥田 俊郎 上納横沼班
芳賀 清一 小松班
伊藤 成三 下町二班
夷塚 雄治 南赤井一班
栗石 良子 下町一班

*令和二年六月

渚 敬司 南赤井一班
三浦 啓司 南赤井一班
岡田 清一 野蒜二班



*令和二年七月

太田 幸一 下町二班
瀬川 一治 下町二班
笠原 泰 下町二班

*令和二年八月

石川 俊 立沼道地班

*令和二年九月

三上とき子 上河戸班

*令和二年十月

鈴木 裕子 上町班
安倍 京子 上河戸班
遠藤 潔 上納横沼班

*令和二年十二月

外處 久恵 北赤井班
小松 勝 下町二班



新会員になって

南赤井一班 渚 敬司

三年前に長く勤めた職場を定年退職し、家庭の事情で家にいましたが、自分の役割が終わり、コロナ禍の中、第二の人生をどうしようかと考えていた時、知人からシルバー人材センターの事を聞き、登録だけでもと思い申し込みました。

現在は、学童保育班で月に数回、学童の見守りを行っています。教員の経験はありませんが、当初は戸惑いましたが、次第に小学生の無邪気な言動に楽しみを覚えるようになりました。同時に、この子たち

が二十年后、三十年後の社会を支えるのかと思うととても大切な仕事をしているようにも思うようになりました。気軽に申し込んだのですが、このような貴重な体験をするとは夢にも思いませんでした。何事もやってみなければわかりません。これからも未来を支える子供たちのために、続けていきたいと思っています。

もう一つ、子供たちと接している時、もう少し長生きして、将来の日本を眺めてみたいと思うようになりました。感謝です。

学童保育班講習会に参加して

学童保育班リーダー 高山 文子



学童保育班は、毎週土曜日から十時まで、学童クラブに通ってくる小学生の受け入れと見守りを行っています。

「今どきの小学生」と関わる難しさを少なからず感じながらも、はつらつパワーをもらい、やりがいタイムを過ごしています。

一月二十四日に、当時桜華小学校校長の井上正典先生の講

話をお聴きし、今の子どもたちの育ちの根底には、東日本震災が大きく影響していることを学びました。学校では子供たちが、大切にされていることが実感できる教師力を理想として、私達学童保育班が小学生に何が出来るかを考えました。笑顔で挨拶し、ちょっとした会話から何かが生まれ、共感しあえる二時間でいいのかな...と子ども達の顔が浮かんだのでした。

事務局からの お知らせ (年金現況届)

「年金現況届」等の記入及びそれ以外の様々な書類等への記入上の注意

会員の皆様が毎年提出している年金等の現況届等の中に「職業」という欄がありますが、決して「東松島市シルバー人材センター」もしくは「就業先の会社名」を記入しないでください。又それ以外の様々な書類等も同様です。

皆様は、雇用によってシルバー人材センターに雇われたものではありません。自分自身の意思により入会、会員登録し就業をしているので、その様な職業欄に記載するときは「無職」となります。記入を間違えたと、社会保険事務所から事務局に対し様々な指摘を受けるばかりか、各関係機関にご迷惑がかかります。なお、派遣事業で勤務している会員の方は、取扱いが異なりますので、詳しくは事務局までご相談ください。

会員募集

会員になってお仕事してみませんか

市内にお住まいの方で、原則60歳以上、健康で働く意欲がある方ならどなたでも。経験がなくても大丈夫です。

たくさんのお会いと生きがいを見つけて下さい。

毎月入会説明会を開催しております。

まずは、センター事務所 (86-1097) にご連絡下さい!

★会員のみなさんは、こんな仕事をしています★

除草 (手刈・機械刈)	植木剪定	学童保育
屋内・外清掃	農作業	側溝清掃
高齢者生活支援	網戸・障子張替え	大工・塗装
その他軽作業等いろいろな仕事をしています		

※会員のみなさんへ

☆ご近所のお知り合いやお友達で入会資格のある方がおられましたら、ぜひお誘いください。会員ポイント制度の対象となり、新規会員を紹介しその方が入会した場合、10ポイントがもらえます。

☆会員の配偶者が入会すると夫婦会員割引制度の対象となり、配偶者の年会費が毎年半額になります。ぜひ奥様、旦那様の入会をお勧めください。

安全祈願祭を実施



令和元年度は事故が多発したことから、本年度は無事故を目指して、年度当初の四月七日、東松島市小松の琴平神社において安全祈願祭を行いました。

参加した菊地理事長、松浦安全・適正就業委員長ほか草刈班及び植木班の班長・副班長並びに事務局職員、総勢十一名は、気持ち新たに安全を祈願し、一年間の無事故を誓い合いました。

安全パトロールの実施

本年度も事故を未然に防止するため、七月から九月にかけて、安全・適正就業委員会委員と地区安全対策員による安全パトロールを十四回実施、猛暑の中、四十一箇所の就業現場を巡回し安全就業の確認と指導・助言を行いました。

就業現場では安全面に配慮し良好に就業していたとの報告が多く、会員が日頃から安全を意識し、就業していることが推察されました。



しかし、七月に作業中の転倒により骨折する事故が発生し、八月にも草刈作業中の飛石事故が発生、九月には業務用車両のメインキーの紛失、給油種類の誤り、尾灯の破損と車両に関する事故が三件続けて発生しました。

ちょっとした油断、不注意が事故を引き起こします。事故を防止するためには、就業する会員一人ひとりが、「安全就業は全てに優先する」ことを念頭に置き、常に安全を意識し、安全就業の徹底を図ることが大切です。



趣味の広場

このページでは、会員皆様から寄せられた趣味や特技を紹介します。

今日のおやつ

立沼道地班 渥美 博行

○フレンチトースト

古くなったパン、使い残して固くなったパンを利用し、お子様のおやつにいかがでしょうか。お子さん、お孫さんと一緒に作って頂くとより楽しいと思います。

- 【材料】 卵・・・2個
 砂糖・・・60g
 牛乳・・・180cc
 バニラエッセンス 少々（無くてもOK）
 食パン（厚さ1cm位 6枚スライス、又はフランスパン等）



【作り方】

- ① ボウルに卵、砂糖を入れ、ホイッパーで腰が無くなるまで混ぜ合わせ、牛乳、バニラエッセンスを加え混ぜる。
- ② 食パンを適当な大きさにカットしバットに並べ、フレンチトーストの種を上から流し入れ、パンに良く浸す。（中心部まで染み込ませるのがポイント）（一晩冷蔵庫で寝かせると良い）・・（使い残して古くなったパン、フランスパン等でもOK）
- ③ 熱したフライパンにサラダ油（分量外）を敷いてアパレイユ（漬け込み液）を染み込ませた食パンを色よく焼き、裏返ししてバター（適量）を加え、蓋をして弱火で（7～8分）焼き上げる。
 両面きつね色に焼けたら皿に盛る。熱々で食べれば10倍美味しい。バターがほんのり焦げると香りが引き立ちます。（メープルシロップ、バター、蜂蜜、等お好みで）

（パンの耳は素揚げしてグラニュー糖を振りかけ別のおやつにでも、・・・
 面倒なら耳も一緒にアパレイユに漬け込み焼いてもよし）

- ☆新米を 食べても秋刀魚 出てこない
- ☆年金日 今日が多めに 孫が来る
- ☆居酒屋の 酒が男の 子守歌
- 上町班 中井 輝雄
- ☆歳かさね 爛漫の春 恋をする
- ☆コロナ禍は マスクで勝負 熟女会
- ☆切り替える 心のスイッチ ラブコール
- 南赤井二班 佐藤いよ子
- ☆庭の花 シルバー帰り 手をかける
- ☆じいさんに 話届かず 私言
- ☆愛犬を 迎えに行くが 知らん顔
- 北赤井班 齊藤テツ子
- ☆赤とんぼ スイスイ飛んで 秋の空
- ☆年老いて 皆に世話なり 仕事する
- ☆シルバーに 入ってたのし 健康のもと
- 下町二班 尾形 敏子
- ※今回は、四人の方に投稿 をいただきました。非常に味 のある、なるほどと思う、素晴らしいものばかりでした。大変有難うございました。

会員川柳コーナー

賛助会員のご紹介

当センター事業目的にご賛同いただき、事業にご協力いただける企業・団体の皆様方に、下記のとおり賛助会員として加入いただいておりますので、ご紹介を致します。

<p>医療法人医徳会 真壁病院 〒 981-0503 矢本字鹿石前 109-4 ☎ 8 2 - 7 1 1 1</p>	<p>有限会社 佐藤建設 〒 981-0505 大塩字清水沢 15-1 ☎ 8 2 - 8 8 0 2</p>
<p>株式会社 いしがき金物店 〒 981-0503 矢本字河戸 11 ☎ 8 2 - 3 1 2 2</p>	<p>石巻信用金庫 矢本支店 〒 981-0503 矢本字町浦 221-1 ☎ 8 2 - 2 3 3 5</p>
<p>大勇堂 〒 981-0503 矢本字蜂谷浦 25 ☎ 8 2 - 2 0 7 4</p>	<p>株式会社 石巻青果 〒 981-0501 赤井字南三 242-1 ☎ 8 3 - 6 1 1 1</p>
<p>有限会社 津野商会 〒 981-0505 大塩字大島沖下 5-2 ☎ 8 2 - 8 7 8 3</p>	<p>同心興業 株式会社 〒 981-0504 小松字上砂利田 40-1 ☎ 8 2 - 5 1 3 7</p>
<p>カネフジ運輸 株式会社 〒 981-0502 大曲字下台 128-121 ☎ 8 2 - 7 8 7 8</p>	<p>有限会社 鳴瀬島山自動車 〒 981-0303 小野字中央 2-2 ☎ 8 7 - 3 8 1 8</p>
<p>株式会社 おいかわ 〒 981-0503 矢本字栄町 41 ☎ 8 2 - 2 3 0 9</p>	<p>一般社団法人 東松島みらいとし機構 〒 981-0502 大曲字寺前 61-2 ☎ 9 8 - 7 3 1 1</p>
<p>株式会社 千葉園芸 〒 981-0304 川下字品金沢 49 ☎ 8 7 - 3 6 5 7</p>	<p>株式会社 石巻日日新聞社 〒 986-0874 石巻市双葉町 8-17 ☎ 9 5 - 5 2 3 1</p>

☆ 賛助会員募集中 ☆

センター事業を理解していただける企業・団体を募集しています。

編集後記

昨年は、コロナで始まりコロナ拡大のまま過ぎ去った一年でした。今年も、コロナが収まりマスク姿が無くなることを願うばかりです。

「シルバーだより」第二十二号発刊にあたり、総務部会・事業部会の応援を得て、親しみのある読み易い紙面になるよう努力いたしました。会員皆様に満足頂ける心配です。

渥美市長さん始め、ご寄稿頂いた皆様に感謝申し上げます。

今後も紙面の充実を図るため、皆様のご意見・ご投稿をお願い申し上げます。

(佐々木)

編集委員長 佐々木善吾
編集委員 高橋孝喜

中田義美
岩井みる子
櫻井靖雄
齊藤テツ子
八木精一
小西一枝
嶋田和義